

PLUS **+** Ai

ポット型浄水器

PLUS Ai

(生体綿入カートリッジ)

商品資料



株式会社アイアイ

高性能なポット型浄水器に“+α”
生体綿をカートリッジに使用しました。

ポット型浄水器って…？

(＊ポット型⇒ピッチャー型とも呼ばれています)

- ・手軽においしい水を飲みたい
 - ・蛇口や台所シンクへの浄水器取付けは面倒
 - ・高額な浄水器は抵抗がある
 - ・おしゃれな浄水器が欲しい
 - ・ペットボトルはゴミが増えて困る
- …etc

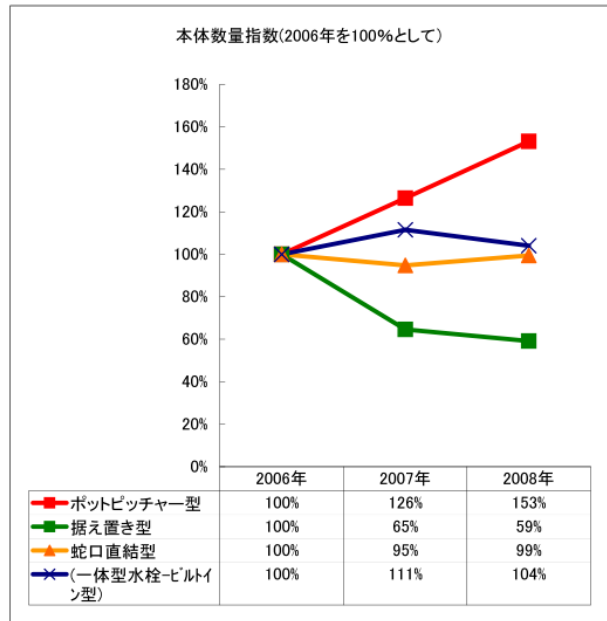
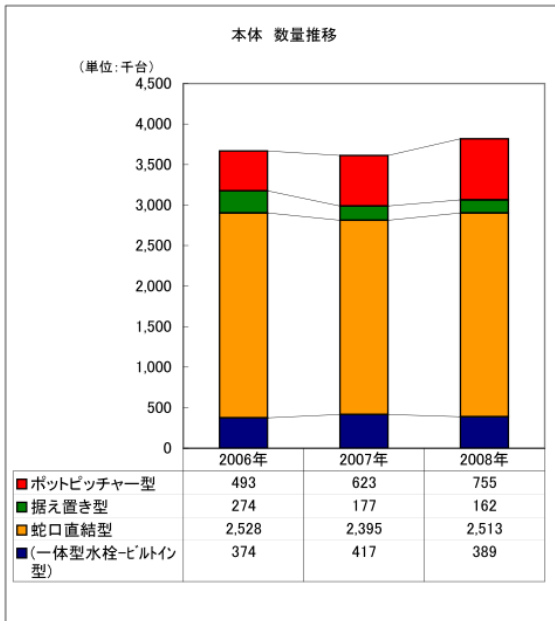
そんな消費者ニーズを反映して、いま、**浄水器シェアのなかで右肩上がりの伸びを順調に見せているのがポット型浄水器です！**

<ポット型浄水器の利点>

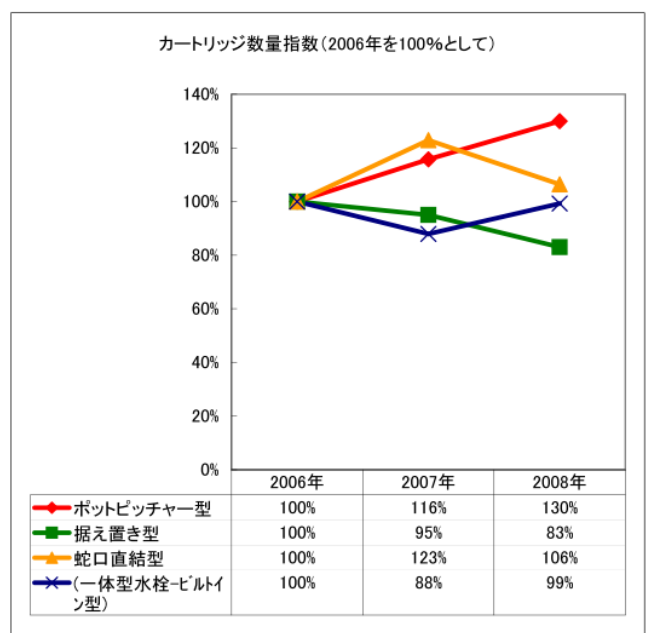
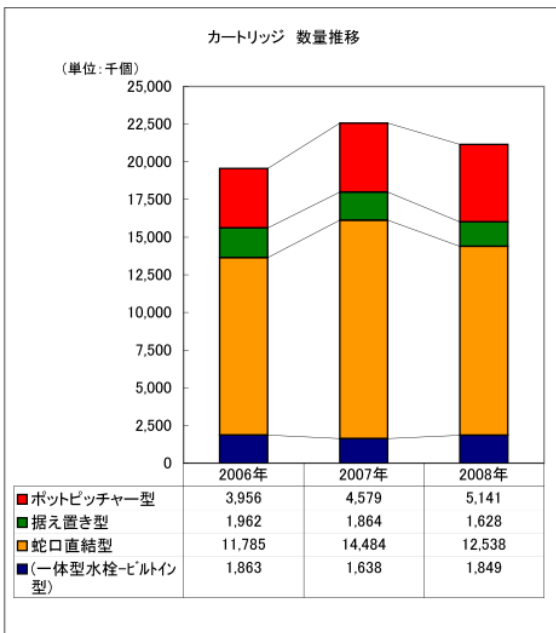
- ・本体価格が安く、抵抗があまりない
- ・コンパクトで場所をとらない
- ・テーブルに置いても違和感のないデザイン
- ・取付けの手間がなく、使い勝手が良い

本体・カートリッジ共に浄水器シェアのなかで 右肩上がりの伸びを順調に見せているのは ポット型浄水器だけ！

浄水器市場動向資料／本体出荷統計・指数グラフ（＊浄水器協会統計データより）



浄水器市場動向資料／カートリッジ出荷統計・指数グラフ（＊浄水器協会統計データより）





最高水準の浄水能力 & トップレベルの浄水スピード

ポット型浄水器 比較資料

メーカー	B社 (5項目除去)	M社 (13項目除去)	P社 (13項目除去)	T社 (12項目除去)	アイアイ (13項目除去)
浄水能力 (JIS S 3201)	遊離残留塩素	○	○	○	○
	溶解性鉛	○	○	○	○
	総トリハロメタン	○	○	○	○
	2-MIB (カビ臭)	○	○	○	○
	濁り		○	○	○
	CAT (農業)	○	○	○	○
	テトラクロロエチレン		○	○	○
	トリクロロエチレン		○	○	○
	1,1,1-トリクロロエタン		○	○	○
	クロロホルム		○	○	○
	プロモジクロロメタン		○	○	○
	ジプロモクロロメタン		○	○	○
	プロモホルム		○	○	○
浄水能力(JIS S 3201)項目	5/13	13/13	13/13	12/13	13/13
ろ過流量	0.2L/毎分	0.06L/毎分	0.09L/毎分	0.2L/毎分	0.2L/毎分

13の除去
対象物質
を除去！

スピードに
注目！

除去できる項目が増える程、カートリッジを通過する水の速さは遅くなるのが一般的です。
プラスアイは新開発カートリッジの採用で13項目除去タイプの中でトップレベルの浄水スピードを実現しています。

総ろ過水量
400ℓ
カートリッジ

カートリッジ1本で400ℓ浄水 & 水道水を飲んでエコ

カートリッジ1本の
総ろ過水量は400ℓ。
ペットボトル（500ml）に
換算すると800本に相当。
安全でおいしい水をたっぷり
作って、ゴミも減らせます。



カートリッジ
1本分



エコ型カートリッジ
樹脂の使用を削減する
網型容器を採用。

水道水を飲んでエコ？！



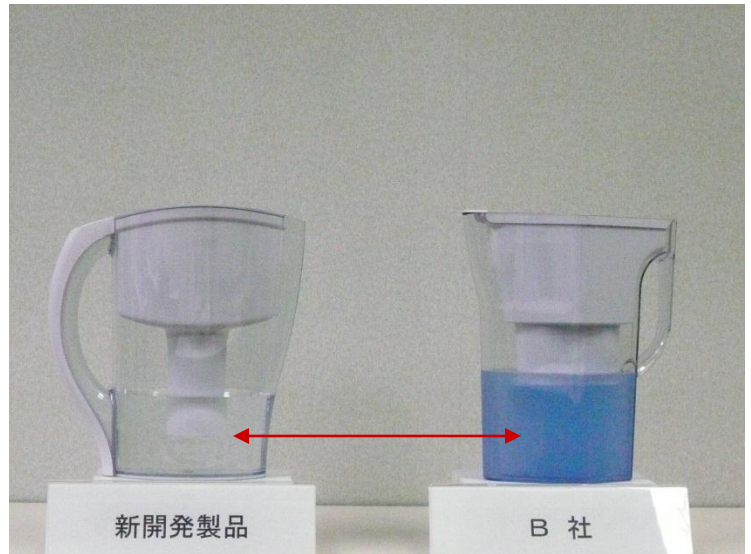
水質基準50項目が設定されている水道水はとても安全な水です。

そのため、殺菌の為に含まれる塩素等を浄水器で除去したクリアな水はおいしく安全な水といえます。

ペットボトルの製造・輸送等に排出されるCO2が近年問題視されつつあり環境省では“マイボトル・マイカップ”、大手浄水器メーカーでも“水道水を飲もう”といったキャンペーンが展開されています。

既存商品との比較実験(B社) (トップシェアブランドとの比較)

メーカー	アイアイ (13項目除去)	B社 (5項目除去)	
浄水能力 (JIS S 3201)	遊離残留塩素	○	○
	溶解性鉛	○	○
	総トリハロメタン	○	○
	2-MIB (カビ臭)	○	○
	濁り	○	
	CAT (農薬)	○	○
	テトラクロロエチレン	○	
	トリクロロエチレン	○	
	1,1,1-トリクロロエタン	○	
	クロロホルム	○	
	プロモジクロロメタン	○	
	ジプロモクロロメタン	○	
	プロモホルム	○	
浄水能力(JIS S 3201)項目	13/13	5/13	
ろ過流量	0.2L/毎分	0.2L/毎分	



実験写真(2010.1実施・撮影)

【比較実験写真】* 浄水能力の実験

・メチレンブルー水溶液 3cc

(色: JIS K 1474(活性炭試験方法)に定められた被吸着物質)

・カオリン 0.9g

(濁り: JIS S 3201(浄水器試験方法)に定められた濁度における被ろ過物質)

上記2点を水道水に混ぜて実験。

プラスアイは濁りも色も取れている、B社は取れていない。

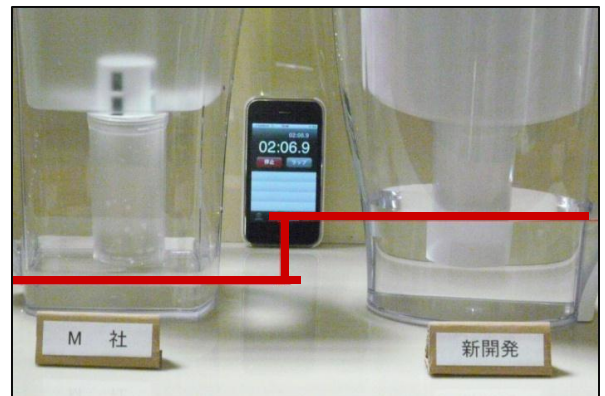
(プラスアイは13項目除去・B社は5項目除去、浄水能力差が現れている)

既存商品との比較実験(M社) (NO.1浄水能力製品との比較)

メーカー	M社 (13項目除去)	アイアイ (13項目除去)	
ろ過流量	0.06L/毎分	0.2L/毎分	
総ろ過水量	200L	400L	
浄水能力(JIS S 3201)項目	13/13	13/13	
カートリッジ交換目安 (1日2L使用として)	3ヶ月	6ヶ月	
浄水能力 (JIS S 3201)	遊離残留塩素	○	○
	溶解性鉛	○	○
	総トリハロメタン	○	○
	2-MIB (カビ臭)	○	○
	濁り	○	○
	CAT (農薬)	○	○
	テトラクロロエチレン	○	○
	トリクロロエチレン	○	○
	1,1,1-トリクロロエタン	○	○
	クロロホルム	○	○
	プロモジクロロメタン	○	○
	ジプロモクロロメタン	○	○
	プロモホルム	○	○



A: 約1分後



B: 約2分後

実験写真(2009.1実施・撮影)

【比較実験写真】*ろ過流量の実験。

A: 約1分後

B: 約2分後

プラスアイはM社より、ろ過した水の落ちが早い。
(約3倍の浄水スピードであり、総ろ過水量も2倍)

既他社類似商品との性能比較

	JIS対応 (項目)	ろ過流量 (ℓ/分)	総ろ過流量 (ℓ)
アイアイ	13	0.2	400
B社	5	0.2	150
T社	12	0.2	200
M社	13	0.06	200

* カートリッジ1本分の性能です。

【性能比較】

大手各社メインおよび高除去タイプ(JISの除去対象項目が多い)商品のうち、同等容量(浄水ポット容器)を持つもので比較。

JIS対応 : 除去できる項目数(JISに定められた13物質中)

ろ過流量 : 浄水スピード(1分間で浄水出来る水の量)

総ろ過流量 : カートリッジ1本で浄水出来る水の量